

法研修2部第642号

令和3年7月12日

法務省刑事局長 殿

法務総合研究所長

(公 印 省 略)

令和3年度検察事務官等全国一斉考試の実施について（依頼）

標記考試を別紙「実施要領」のとおり実施しますので、法務省に勤務する検察庁出身の職員に対する周知及び考試の実施について、何分の御配慮・御協力をお願いします。

なお、同考試の実施については、別添のとおり検事総長、検事長及び検事正に依頼しましたので、申し添えます。

別 紙

令和 3 年度検察事務官等全国一斉考試実施要領

1 考試の日時

令和 4 年 2 月 22 日（火）午後 2 時から同 5 時までの 3 時間

2 考試の対象者（応募者）

職員中の希望者

3 考試科目及び考試実施の方法

(1) 考試科目

- ア 憲 法・検 察 庁 法
- イ 民 法（総則・物権）
- ウ 刑 法（総論・各論）
- エ 刑事訴訟法（上訴を除く。）
- オ 徴 収 事 務

(2) 考試実施の方法

ア 考試問題の送付

問題は、法務総合研究所において印刷の上、令和 4 年 2 月初旬頃までに法務省刑事局（以下「刑事局」という。）、最高検察庁、高等検察庁及び地方検察庁に送付する。

イ 問題の形式

問題は、全科目短答式とする。

なお、解答は、当所から送付する解答用紙に記入させること。

ウ 六法全書の使用は差し支えない。ただし、判例の登載されているもの、書き込み等のあるものの使用を禁止する。

なお、応募者には鉛筆（B 又は HB）及び消しゴムを持参させること。

エ 考試実施等

(ア) 考試実施総括責任者

刑事局長及び各庁の長は、当該庁等における考試実施総括責任者を指名する。

考試実施総括責任者は、本考試の当該庁等における実施を総括する。

(イ) 保管責任者

考試実施総括責任者は、当該庁等における保管責任者を指名する。

保管責任者は、当該庁等における考試問題及び解答用紙の保管に当たる。

(ウ) 考試会場責任者

考試実施総括責任者は、当該庁等における考試会場責任者を指名する。

考試会場責任者は、当該庁等における各考試会場の責任者として、直接、当該庁等における本考試の実施に当たる。

(エ) 考試会場監督員

考試会場責任者は、当該庁等における考試会場監督員を指名することができる。

考試会場監督員は、当該庁等における考試会場において、考試会場責任者の命を受け、応募者の管理・監督に当たる。

(オ) 考試会場責任者は、あらかじめ考試会場における応募者の席を定め、その着席図を事前に準備して同図どおりに応募者を着席させた上、自らあるいは考試会場監督員をして、適正な考試が実施されるようその監督を厳にする。

(カ) 考試会場責任者及び考試会場監督員は、別添 1「考試実施状況報告書」に所定事項を記入し、考試実施総括責任者に提出する。

考試実施総括責任者は、同報告書を取りまとめて保管する。

4 法務総合研究所への答案等の送付

(1) 答案の送付

答案については、刑事局は法務省分、最高検察庁は自庁分、高等検察庁は自庁及び管内支部分、地方検察庁は自庁及び管内支部・区検察庁分の答案を受験番号順に取りまとめ、令和 4 年 3 月 1 日（火）必着で

【〒100-8977 千代田区霞が関 1-1-1 法務総合研究所
（研修第二部事務担当扱い）】

宛て送付すること。

(2) 別添2「考試実施結果表」の送付

別添2「考試実施結果表」については、E x c e lデータにより、検察庁G a r o o nを使用して

【A 0 _法務省／A 2 _法務省その他／A 2 4 _法務総合研究所／法総研研修二部事務担当】

宛て送付すること。

なお、問題及び解答用紙の余部については、各庁において適宜処分して構わない。

5 表 彰

成績優秀者のうち上位者若干名については、法務総合研究所長が表彰する。

別添 1

考試実施状況報告書

(令和 4 年 2 月 22 日実施)

考試実施総括責任者 殿

考試会場責任者官職・氏名

考試会場監督員官職・氏名

当考試会場における考試実施状況は、下記のとおりであったので、着席図を添えて報告します。

記

1 監督の方法

2 特記事項

(注) 1 監督の方法については、例えば、見回り状況などを具体的に記載すること。

2 着席図は、本報告書末尾に添付すること。

(令和4年2月22日実施)

1 庁 名

	行(一)1		行(一)2		行(一)3		公(二)1		公(二)2		公(二)3		公(二)4		公(一)		行(二)		その他		合計	
	採用者数	欠試験者数	採用者数	欠試験者数	採用者数	欠試験者数	採用者数	欠試験者数	採用者数	欠試験者数	採用者数	欠試験者数	採用者数	欠試験者数	採用者数	欠試験者数	採用者数	欠試験者数	採用者数	欠試験者数	採用者数	欠試験者数
																					0	0
																					(0)	(0)
(ア) 他庁からの応援者数																						0
(イ) 応援者中の応募者数																						0
(ウ) 人事交流中の他官署からの応募者																						0

(注1) 行(一)3以上、公(二)4以上の者については、線の別なく行(一)3、公(二)4の欄に記載する。

(注2) 現在員数の上段は他庁への応援者を含まない数を記載（育児休業者、病気休暇者及び休職者の数は含む）し、下段は障害者選考試験区分による採用者数を内数で記載する。

応募者数の上段は応募者数の総数を記載し、下段は障害者選考試験区分による採用者の応募者数を内数で記載する。

3 試験実施総括責任者の官職氏名

官 職		氏 名	
-----	--	-----	--

	1	2	3	4	5	6	7	8
試験会場								
試験会場 負 任 者								
試験会場 監 督 員								
保管責任者 官 職 氏 名								
保管状況								

受領部数	使用部数	(A+B)	未使用部数の内訳		当 日 欠 席 者 の 応 試 番 号
		未使用部数	当日欠席A	予 備 B	
		0 部			

6 応援者の氏名・応試番号

7 組織間人事交流者の氏名・応試番号

(注3) 本欄は、後援庁出身で、現在他官署へ人事交流中の者のみ記載する。

8 特記事項（障害者選考試験区分により採用された雇員の応試に当たり措置を要した場合は、その内容や実施に当たり苦慮した事項等を記載する。）

9 その他参考事項